

平成31年度 自己評価・学校関係者評価表

学校番号	78	学校名	静岡県立浜松工業高等学校 (全日制)	記載者	武田 知己
------	----	-----	-----------------------	-----	-------

本年度の取組（重点目標はゴシック体で記載）

	取組目標	成果目標	自己評価	関係者評価	意見
ア	次の100年に向けた学校の体制づくり	全ての学科で授業連携を実施	A	A	教職員の意識改革も必要と思います。
		課題研究・情報技術基礎や理工情報・理工探究等での具体的な実践	B	A	生徒研究会は大変良かった。多くの生徒が自分でプレゼンを行う機会を設けてほしい。
		主体的な対話的な深い学びの実践	A	A	教員のスキルアップのため、企業での研修、科内研修内を積極的に取り入れてほしい。
		主体的で実りある取組の実施	B	A	ボランティア・読書・芸術鑑賞など直接学業に関係しないことにも主体的に取り組む姿勢を育ててほしい。
イ	基礎基本の定着を図るとともに、知的好奇心の育成を図る。	学年末での欠点保有科目 第1・2学年10科目未満 第3学年5科目未満 シラバスの完成	B	A	学期末まで補講など行って、最後まで欠点解消に向けて粘り強く指導を継続してほしい。
		年間平均貸出冊数 2.0冊/人以上	B	B	読書は心や体を豊かにする。この経験は社会に出てから役に立つ。好きなジャンルから入り口を導くなど取り組んでほしい。
ウ	生徒会を中心に生徒主体の活動を拡大する。	生徒会が企画した事業の実施 行事における生徒の満足度80%	A	A	何事にも生徒が主体的に動く環境づくりと支援をしてほしい。生徒自身が考え、自らが取り組む経験が大事。
エ	学校ホームページを有効活用し、効果的な広報活動を実施する。	1日の平均訪問回数 500回以上	A	A	ここ数年、ホームページの頻繁な更新によってアクセス数が増えている。情報入手にかかせない手段であるため、項目別に分析したらもっと良くなると思う。
オ	各学年と連携した各学年の緻密な生き方指導の計画を策定する。	就職内定率 100% 国公立大学合格者 25人以上	A	A	進路だよりから毎年充実した進路指導がされていることを確認できる。継続して生徒の進路指導に努力してほしい。

様式第5号

	取組目標	成果目標	自己評価	関係者評価	意見
カ	基本的な生活習慣を保証するための安全かつ安心な学校づくりを推進する。	重大な交通事故ゼロ 軽微な交通事故 15 件以下	B	A	交通安全と健康指導は社会へ出るための必須事項。継続して指導をお願いします。
		あいさつがきちんとできると回答する生徒 80%以上	A	A	毎朝、昇降口であいさつをしてくれる先生から、声を掛けられることを楽しみにしている生徒がいる。継続してほしい。
		防災訓練を年間 3 回実施	A	A	訓練は定期的の実施してほしい。地域の防災活動にも参加するよう呼び掛けてほしい。
		保健室だよりの発行 年間 10 回以上	A	A	感染症等の情報や予防策の知識を提供してほしい。
		各相談室職員による面談、年間 10 回以上	A	A	これから増々増えていく傾向にあると思う。学校・保護者・地域・県と多方面のつながりが必要である。
キ	教育活動が円滑に展開できるよう教育環境・職場環境の整備を図る。	営業日のネットワーク稼働率 100%	A	A	工業高校とあって、情報に関するセキュリティーやメールによる情報提供、ホームページなど、対策がしっかりされている。
		全員給食に関して、肯定意見を 80%以上	A	A	給食は保護者にとってありがたい仕組みである。生徒の健康面や食育を含めて是非継続してほしい。
		学校の施設（備品・機械）について「満足できる」と回答する生徒 80%以上	C	B	施設設備は予算次第のところがある。規模の大きな学校であるため、すべてを満足させることは困難と思うが、努力はしてほしい。
		前年度実施した職員アンケートを元に改善案を立案・実行	B	B	先生方の仕事量を減らして、気持ちに余裕をもって生徒と接してもらいたい。
ク	生徒の意欲を引き出す指導方法を確立する。	授業公開での相互授業参観 2 回以上 生徒授業アンケート 2 回以上	B	B	互見授業は自分のスキルアップであるという意識を、教員自ら持つと良い。